

東宝の90年 モダンと革新の映画史 (2)

The 90th Anniversary of Toho: A Film History of Modernization and Innovation[Part 2]



『世界の中心で、愛をさけぶ』©2004 東宝/TBS/博報堂/小学館/S・D・P / 『三等重役』©1952 TOHO CO., LTD. / 『夫婦善哉』©1955 TOHO CO., LTD. / 『社長通中記』©1961 TOHO CO., LTD.

2022年10月4日(火) —12月25日(日) 会場：映画アーカイブ 小ホール

国立映画アーカイブでは、10月4日(火)より企画上映「東宝の90年 モダンと革新の映画史 (2)」を開催いたします。

1932年、阪神急行電鉄社長の小林一三が株式会社東京宝塚劇場を創立してから、本年で90周年を迎えます。今夏に開催されたPart 1に続く本企画では、Part 2として、1933年の『音楽喜劇 ほろよひ人生』から2014年の『蝸ノ記』まで、各年代のハイライトといえる名作・ヒット作のみならず、東宝の手がけた教育・文化映画や、『三等重役』(1952)をはじめとするサラリーマン喜劇など、プログラム・ピクチャーの隠れた秀作群にも光を当てます。さらには提携作品も含め、さまざまなジャンル・監督の東宝作品計55本(48プログラム)を上映します。

また、展示室で開催中の企画展「脚本家 黒澤明」と連動して、黒澤明が脚本を執筆した作品計10本(10プログラム)の上映も行います。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

本企画の見どころ

▶ 戦前作品からたどる東宝の映画史！モダンなミュージカルや女性映画の貴重な上映機会！

現在に至る東宝の90年史の発端となったP.C.L.第1回作品『音楽喜劇 ほろよひ人生』(1933)をはじめ、『恋愛の責任』(1936)『白薔薇は咲けど』(1937)など貴重な戦前作品を選びすぐにご紹介します。都会的で明るいエンタテインメントとして、モダンなミュージカルや女性映画で新風を巻き起こしてきた東宝の歩みを辿ります。



『音楽喜劇 ほろよひ人生』©1933 TOHO CO., LTD.



『恋愛の責任』©1936 TOHO CO., LTD.



『白薔薇は咲けど』©1937 TOHO CO., LTD.

▶ 高度経済成長期に描かれたサラリーマン像～『三等重役』から社長シリーズ、江分利満氏まで

戦後の高度経済成長期にさまざまなサラリーマン像を描き、社会風俗を取り込んだ娯楽映画の一大ジャンルとして発展したサラリーマン映画から5作品を上映します。森繁久彌がスターに躍り出るきっかけとなった喜劇『三等重役』（1952）をはじめ、東宝のドル箱シリーズとなり全33本が作られた「社長」シリーズの大ヒット作『社長道中記』（1961）、シニカルな諷刺がきいた『サラリーマン出世太閤記』（1957）、松本清張原作によるサスペンス『黒い画集 あるサラリーマンの証言』（1960）、山口瞳の直木賞受賞作の映画化『江分利満氏の優雅な生活』（1963）など、サラリーマンが憧憬の対象だった時代から、その安定性に疑問が投げかけられる時期にいたるまで、バリエーションの多様さにも脚光を当てます。



『サラリーマン出世太閤記』©1957 TOHO CO., LTD.



『黒い画集 あるサラリーマンの証言』©1960 TOHO CO., LTD.



『江分利満氏の優雅な生活』©1963 TOHO CO., LTD.

▶ 時代を象徴する青春映画の人気作を鮮やかなニュープリントで上映

『世界の中心で、愛をさけぶ』（2004）、『悪人』（2010）、『赤頭巾ちゃん 気をつけて』（1970）、『お姐ちゃんはツイてるぜ』（1960）など10作品をニュープリントで上映します。それぞれの時代を象徴する青春映画の人気作を鮮やかなニュープリントでご覧いただけます。



『悪人』©2010「悪人」製作委員会

▶ 小特集「脚本家 黒澤明」関連上映

展示室で開催中の企画展「脚本家 黒澤明」に関連し、自身の監督作ではないが、黒澤明が脚本を創作した10作品を上映。その中には、若き修業時代のノンクレジット作品もあれば、谷口千吉、稲垣浩、堀川弘通など東宝撮影所の盟友たちにシナリオを捧げた映画、同世代の俊英木下恵介との交流を示す仕事もあり、演出の鮮やかさだけでなく、黒澤の物語世界の広大さや人脈の幅広さを感じ取ることができるでしょう。



『青春の氣流』©1942 TOHO CO., LTD.

企画名 東宝の90年 モダンと革新の映画史（2）

（英題）

The 90th Anniversary of Toho: A Film History of Modernization and Innovation [Part 2]

会期 2022年10月4日（火）－12月25日（日）

※本特集の休映日：月曜日及び10月15日〔土〕－16日〔日〕、25日〔火〕－30日〔日〕、12月10日〔土〕

会場 国立映画アーカイブ 小ホール〔地下1階〕

主催 国立映画アーカイブ

協力 東宝株式会社

HP <https://www.nfaj.go.jp/exhibition/toho202209/>

お問合せ 050-5541-8600（ハローダイヤル）

チケット 一般：520円／高校・大学生・65歳以上：310円／小・中学生：100円／

障害者（付添者は原則1名まで）・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズ・未就学児：無料

※購入方法等の詳細は企画のホームページをご確認ください。

上映作品

(※ **NEW** : ニュープリント上映作品)

	タイトル		監督		タイトル		監督
1	音楽喜劇 ほろよひ人生	1933	木村莊十二	27	お姐ちゃんはツイてるぜ NEW	1960	笈正典
2	恋愛の責任	1936	村山知義	28	名もなく貧しく美しく	1961	松山善三
3	白薔薇は咲けど	1937	伏水修	29	社長道中記	1961	松林宗恵
4	阿部一族	1938	熊谷久虎	30	喜劇 駅前弁当 NEW	1961	久松静児
5	戦ふ兵隊	1939	亀井文夫	31	マタンゴ	1963	本多猪四郎
	東宝文化映画シリーズ 醫者のみない村	1940	伊東壽恵男	32	江分利満氏の優雅な生活	1963	岡本喜八
6	樋口一葉	1939	並木鏡太郎	33	血とダイヤモンド	1964	福田純
7	化粧雪	1940	石田民三	34	国際秘密警察 火薬の樽 NEW	1964	坪島孝
8	釣鐘草	1940	石田民三	35	あこがれ	1966	恩地日出夫
	三尺左吾平	1944	石田民三	36	俺たちの荒野	1969	出目昌伸
9	ハナ子さん	1943	マキノ正博	37	華麗なる闘い NEW	1969	浅野正雄
10	姿三四郎 [最長版]	1943	黒澤明	38	白昼の襲撃 NEW	1970	西村潔
11	歌へ! 太陽	1945	阿部豊	39	赤頭巾ちゃん 気をつけて NEW	1970	森谷司郎
	東京五人男	1945	齋藤寅次郎	40	青春の蹉跌	1974	神代辰巳
12	或る夜の殿様	1946	衣笠貞之助	41	急げ! 若者	1974	小谷承靖
13	《東宝教育映画秀作選》			42	血を吸う薔薇	1974	山本迪夫
	すて猫トラちゃん	1947	政岡憲三	43	細雪	1983	市川崑
	卵は語る	1947	太田仁吉	44	恋する女たち	1986	大森一樹
	名探偵ヒロシ君	1949	関川秀雄	45	誘拐	1997	大河原孝夫
	こんこん鳥物語	1949	下村兼史	46	世界の中心で、愛をさけぶ NEW	2004	行定勲
14	三等重役	1952	春原政久	47	悪人 NEW	2010	李相日
15	ブーサン	1953	市川崑	48	蝸ノ記 NEW	2014	小泉堯史
16	赤線基地	1953	谷口千吉	〈小特集〉 脚本家 黒澤明			
17	宮本武蔵	1954	稲垣浩	49	幡随院長兵衛 NEW	1940	千葉泰樹
18	男ありて	1955	丸山誠治	50	虎造の荒神山	1940	青柳信雄
19	夫婦善哉	1955	豊田四郎	51	青春の氣流	1942	伏水修
20	鬼火	1956	千葉泰樹	52	愛の世界 山猫とみの話	1943	青柳信雄
	新しい背広	1957	笈正典	53	肖像	1948	木下恵介
21	雪国	1957	豊田四郎	54	ジャコ萬と鉄	1949	谷口千吉
22	サラリーマン出世太閤記 NEW	1957	笈正典	55	殺陣師段平	1950	マキノ雅弘
23	こだまは呼んでいる	1959	本多猪四郎	56	戦国無頼 [短縮版]	1952	稲垣浩
24	貸間あり	1959	川島雄三	57	あすなろ物語	1955	堀川弘通
25	野獣死すべし	1959	須川栄三	58	姿三四郎	1965	内川清一郎
26	黒い画集 あるサラリーマンの証言	1960	堀川弘通				



『急げ! 若者』©1974 TOHO CO., LTD.



『血を吸う薔薇』©1974 TOHO CO., LTD.



『誘拐』©1997 TOHO CO., LTD.

【スチル写真等、本特集に関するお問い合わせ】

国立映画アーカイブ (上映室: 横田・森宗・中西)

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6 MAIL: pr@nfaj.go.jp TEL: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830